

平成30年10月11日

保護者 様

京都府立西乙訓高等学校

校 長 吉 川 孝

開校記念日にあたって

秋涼の候 皆様におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、来たる10月15日は本校の開校記念日です。今から35年前の昭和58年10月15日に、京都府立西乙訓高等学校を設置する京都府条例が公布されました。翌59年4月9日には第1回入学式を挙行し、昭和62年に第1回卒業式を挙行いたしました。本校の卒業生は1万人以上に及び、現在、多数の優秀な人材が様々な分野で活躍しています。

現在も、落ち着いた環境のもと、主体的に学ぶ習慣を身につけることを大切にした教育を行っています。特に近年は、国際教育を本校教育の一つの柱として、海外の高校生との交流、海外研修旅行の実施を行っています。また、本年7月にはUNESCOから正式にユネスコスクールとして認定され、「持続可能な開発のための教育（ESD=Education for Sustainable Development）」推進に本格的に取り組むべく準備を進めているところです。本校は、高校の3年間のさまざまな「学び」を通して、一生を託せるような「夢」を育み、「将来について」じっくり考えることのできる「学びの場」であり続けたいと考えています。

開校記念日にあたりまして、在校生には、本校を創り育て上げてきた諸先輩の方々等に感謝の意を抱くとともに、今後も誇りをもって日々の学校生活を送り、西乙訓高等学校を一層飛躍発展させてほしいと願っています。